

Photo Gallery ～月刊みやしろ～



宮代町インターネット放送局では、動画で町の魅力を発信しています。Youtubeで「miyashiroTV」を検索!



災害ボランティアセンター開設訓練 いざという時に備えて

災害時に復旧支援、避難所支援などで被災者と町外ボランティアを仲介するのが、災害ボランティアセンター。2月17日「すてっぴ宮代」で開設訓練が行われました。参加者は社協職員、赤十字奉仕団、大学生ボランティア、前原中学校生徒。「求めていること」「支援できること」を結びつける実践的な訓練を行いました。

福祉課、町社協



災害ボランティア待機テントの設営



ボランティア希望者の受付



現地までの送迎車調整



家事男子応援セミナー なおちゃん&たかちゃん物語

セミナーは男女共同参画社会推進会議が企画。講師は町社協で現役ヘルパーとして活躍中の林直人さん、川邊貴充さん。3月2日に「すてっぴ宮代」で開催しました。短時間での料理や掃除、洗濯の便利用品紹介も。「妻にすすめられ受講した。とてもためになった」と満足げに話す参加者の姿が印象的でした。

総務課



介護入門研修 身近な人の「もしも」

介護入門研修を「すてっぴ宮代」で開催しました。22名が参加した約5時間の内容は、地域包括支援センターの役割、介護保険サービス、高齢者疑似体験、介護予防のススメなど。「家族の介護のために役立てたい」という感想もあり、受講者の真剣さが伝わってくる研修となりました。

健康介護課



町と日本工業大学生が共同開発 小学校で食育アプリ

日工大生が開発したアプリを使った研究授業が須賀小で行われました。開発は大学の荒川教授の呼びかけに応じた1年生4人。授業の前半、子どもたちは食品が体内の働きによって3つに分類できることを栄養教諭から学び、その後、班に分かれてアプリを使った演習を行い、食と栄養を学びました。

教育推進課



大野知事 セレクト横丁ROCCOを訪問

埼玉県大野知事が「知事のふれあい訪問」として2月15日、道佛地区にあるROCCOを訪問しました。カフェではコーヒー好きな知事がバリスタ体験。また、シェアキッチンではイスラエル料理を試食、外交官時代を振り返りました。「多様性があるといいですね」と6棟の個性豊かな店を巡りました。

総務課

みやしろ文芸

健やかな孫ら励みて新学期 春が来たきれいな小川散歩道 山吹に想い託せし女唄 ^{ひと} ぶ 口絵では美術教科書春の海 寒明けや右往左往の寒気団 綺紅 ^{きれあか} き桜アートの夢舞台 ぼんやりとただぼんやりと春の夢 同じ鳩娘も笠小玉手箱 なかよしといっしょがいっぱいなクラスがえ 孫が増え笑顔で出費卵月かな 水温 ^{ぬる} む朝の厨 ^{くりや} の菜切る音 一ぱいに赤い実付けたピラカンサ 何時のまにやら一粒もなし 斬られても冷蔵されても盛り上がる 冬白菜の芯の強さよ 春ですよ早咲き桜散り去りし 葉桜芽ぶき畦道散歩 木の枝に留まる鳥達さえずりの 集う仲間と井戸端会議 髪白く量 ^{かさ} さえしじむわれをみて 泰然自若 ^{たいぜんじじやく} 在るがままなり 世事語る落語に耳を傾けて 冬 ^{ひと} の一日をゆるく過ごしぬ いぬふぐり私を見上げるこの子らが かわいらしくてかわいらしくて 空を舞うパラグライダーに身をまかせ 眺めてみたし春の故郷 夫 ^{つま} ゆきてせつない氣持さにあらず 曾孫 ^{そご} 七人置き土産かな 締切りの近づく度にあせりつゝ 春の時雨に籠る一時 陽の当たる部屋に移りて午後のお茶 ゆったり寛 ^{くろ} ぐ夫との時間 花五色言葉 ^{はないろごころ} 無けれど我が心 いやしてくれる早春の日々	宇津木さえ 富澤鎮男 高橋千代 佐藤よし江 納谷千代 岡本信吾	濱島宗雄 島村貞子 祥子 矢島忠愛 金子輝男 濱田恒雄 武藤芳夫 横手敏夫 古山縁 古山陽一 浅倉孝郎 村田信明 渡辺進 原崇雄 森本君江 上野孝治 森山恒子
--	--	---

▼俳句、短歌等の投稿は、住所・氏名・電話番号を記入し、〒345・8504 宮代町役場「広報みやしろ」まで。漢字には必ずふりがなをつけてください。
連絡先や名前がなく俳句、短歌等の内容が確認できない場合は、掲載できません。5月号への掲載は4月10日(水)まで。楷書での記入をお願いします。
▼紙面に限りがあるため、投稿者多数の場合、広報紙掲載は抽選となります。投稿いただいた全作品は、町ホームページでご覧いただけます。(記事ID 21393)

